

坂東市岩井中学校にて「認知症サポーター養成講座」を行いました！

2018年2月28日、地域貢献と疾病啓蒙活動の一環として、坂東市岩井中学校にて「認知症サポーター養成講座」を行いました。当日はホスピタル坂東リハビリ部・齋藤作業療法士が講師となり、ホスピタル坂東の病院紹介や作業療法士としての仕事紹介とリハビリについて説明の後、認知症の病状や認知症患者さんへの正しい対応方法などについて説明を行いました。講演では認知症への対応についてのビデオ上映も行い、具縦的な接し方について事例をふまえた講演がなされました。また、講演会の終了後には認知サポーターの一員として、参加した生徒みなさんへオレンジリングを配布しました。



【事例紹介の動画も交えて説明を行いました！】



【オレンジリングを配布しました！】

医療法人清風会 ホスピタル坂東では地域の医療・介護・福祉に貢献すべく、今回のような認知症サポーター養成講演会のほか、医師、看護師、薬剤師、リハビリスタッフ精神保健福祉士などによる病気や健康増進の啓発、啓蒙活動を幅広く行ってまいります。

医療法人清風会は医療事業において精神科をはじめ身体合併症など内科、外科、整形機能を併せ持つ2次救急病院「ホスピタル坂東（470床）」のほか、介護老人保険施設「老人保健施設寿桂苑（定員100人）」、生活訓練施設「吉泉苑」、訪問看護「愛心会」、障害者地域活動支援センター「煌」、ライフヘルプセンター「昇祐会」、複数の精神グループホームなど多くの事業を通じて皆様へ適切な医療・介護・福祉サービスが提供できるよう、引き続き活動してまいります。

また、周辺の医療機関や介護施設、行政などとの医療連携活動も重視しており、適切な治療環境や介護・福祉サービスが行なえるようネットワークを構築しております。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。